

事業概要

少子高齢化が叫ばれ、核家族化が進む社会。ふと見れば、孤独を感じ、日々の買い物や家庭内作業に不便を感じておられる、そんなお年寄りや障害をお持ちの方が多いのでは。

また30年前には、地域の紡ぎの中心地となっていた商店街が、社会構造の変化により、ふと見れば、人通りが少なく生業を感じない、寂しくなった商店街が目の前に。

でも、よく見れば、これまで社会の最前線で活躍いただいていた元気で地域思いのシニア層が、地域デビューをされようとしている。

そこで私たちは、この地域課題と地域資源を結びつけ、人・物・金が地域で循環する。そんな仕掛けを考えました。

そうです、温かい心を持ったご用聞きが地域を駆け巡り、定期的に高齢者宅を訪問し、買い物はもちろん、住まいのちょっとした作業や話し相手も、そして買い物は地域の商店街でします。

高齢者世帯と地元商店街をご用聞きが結び、お金のながれを変えて、また、駆け回っていただくことで、地域の安全・安心にも寄与いただけるのではと考えています。

収益は度外視しつつも継続していけるように、有料サービスとしての事業展開を考えています。

行政には、この事業を公認としていただき、お金ではない広報と信用をいただきたいと考えています。

三者の循環を行政が負担なくささえる。この経験は別の形で、また別の地域でのモデルになるのではないのでしょうか。